

(様式4)

事業所名 ほっとハウス信濃ときわの家

## 目標達成計画

作成日: 令和3年2月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	<事業所地域との付き合い> 一昨年度からの目標であるが、保育園や小学校など地域の子供たちとの交流が少ない現状がある。	年に数回、行事などを通じて交流を持ちたい	・一緒に取り組める季節行事などがないか、保育園、小学校と打ち合わせを行う。 ・コロナ禍であっても、作品作りや手紙などを通じて交流を持てる様にする。	12ヶ月
2	49	<日常的な外出支援> ADLの低下もあり、こもりがちな生活をなんとかしたい。	集団での外出はもちろん、個別の外出支援を行い、充実した生活を提供したい。	・年に複数回、季節行事の一環として、集団での外出を計画し出掛ける。 ・コロナの情勢を見ながら個別の外出支援を計画したい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。